

# 市議会の多数で国保税の大幅引き上げが決まる

## 森本市議は大幅引き上げに反対

2月議会(2月22日～3月17日)で大きな議論になったのが国民健康保険税(国保税)の大幅引き上げの条例改正議案でした。

大幅引き上げの理由の大意は、今まで国保会計へ繰り入れていた基金が今年度でゼロになってしまう。一般会計からの繰り入れも行ってきたが、それも限度がある。その上医療費は年々増加している。したがって大幅な負担増になるが、国保加入者に負担をお願いしなければならない、というものでした。

この議案は、3月9日の市民福祉委員会で、改正することは認められないと「否決」しました。そして議会最終日の17日、議員全員で審議が行われました。

その結果、改正議案に反対の態度表明をしたのは8議員(乗藤、森本、川上泉、鳥越、森下、水野、三輪、藤原浩司の各議員)改正議案に賛成の議員は、上記8議員以外の13議員(除高田議長)で、改正に賛成の議員が多数となり、国保税の大幅引き上げが決まりました。



森本市議は、17日の審議の中で「一般市民にほとんど内容を知らせず、また、生の声をほとんど聞かずにこの議案を提案したことは重大問題だと指摘。国保加入者は収入の少ない家庭が多いが、この改正では年収100万円の夫婦と子ども2人の標準的な家庭では、現在払っている国保税が22.1%も負担増になる。同じく4人家庭で年収200万円の家庭では19.8%も負担増になるなど、収入の少ない家庭ほど負担が大きくなるのしかかってきます。

大幅引き上げしないためには、現在「財政調整基金」に55億円も市民の税金を備蓄している。この1割程度を取り崩すだけでも、大幅引き上げは回避できるはず」と主張しました。しかし、この方法をとることなく「大幅引き上げ議案でご理解を」ということなので、この国保税大幅引き上げ案に反対しました。

### 井原市政に対するご意見・ご要望をお寄せください

井原市議会の平成22年6月定例会の開会予定日は6月14日(月)です。皆様の井原市政に対するご意見・ご要望をお近くの党員か下記の電話・FAXにお気軽にお寄せください。

皆様のご意見・ご要望が1つでも多く実現するよう、引き続き奮闘したいと考えています。

日本共産党後援会事務所  
森本ふみお宅

TEL62-6200  
TEL62-6061

FAX62-6209  
FAX62-6081

周りの人に「日本共産党森本ふみお後援会」への入会をお勧めください。

## Q & A 日本共産党 知りたい・聞きたい 日本共産党のHPより

### 日本共産党への偏見があるのはどうして？

〈問い〉日本共産党が政権を取るとソ連のようにならない？と言われました。社会主義への偏見があるのはなぜ？（奈良・一読者）

〈答え〉1930年代に当時のソ連指導者・スターリンは、社会主義の旗を捨て、ソ連を“スターリンが主人公”のような専制的な体制、人間抑圧の社会に変質させました。対外的には、他国を侵略、抑圧する大国主義、覇権主義の道に変質させました。60年代には、ソ連国家の総力をあげ日本共産党の打倒をねらう激しい干渉も加えてきました。また、自分たちの路線や、ソ連社会の実態を、「社会主義」の名で美化、正当化することもおこないました。

こうして「社会主義」の看板で世界に害をふりまく巨悪となったソ連の存在が、社会主義の理念・運動への誤解を広げる大きな要因になったのです。

社会主義への偏見を取り除くには、こうしたソ連の実態とともに、大多数の国民に日本共産党の全体像を知ってもらうことが大事です。

たとえば、党の歴史を知ってもらうことです。ソ連の横暴とたたかってきた党であること、ソ連が社会主義と無縁の社会に変質した歴史も解明してきたこと、などです。また、党の路線を知ってもらうことです。「議会の多数を得ての革命」路線を堅持していること、まず資本主義の枠内での民主的変革にとりくむこと、どういう段階の変革も国民の合意によって一步一步すすめること、などです。

未来社会の理念も知ってもらうことです。党の綱領は、社会主義日本で民主主義と自由の成果をはじめ資本主義時代の価値ある成果のすべてが受けつがれ、発展させられることを明らかにしています。人間が本当の意味で社会の主人公になる道が開かれ、「国民が主人公」という民主主義の理念が政治・経済・文化・社会の全体にわたって社会の現実になることを明らかにしています。そしてソ連の官僚・専制体制の誤りを絶対に再現させないこと、消費生活を画一化する「統制経済」を全面否定すること、市場経済を通じて社会主義にすすむこと、などの方針を明記しています。



ご意見・ご要望および情報をお気軽にお聞かせください。